

第205回 日本神経学会
九州地方会世話人会

議 事

1. 第205回地方会・生涯教育講演会の会長挨拶
九州大学 神経内科 吉良潤一 教授
2. 第206回地方会の会長挨拶 (H26年6月28日予定)
宮崎大学 第三内科 中里雅光 教授
3. 第207回地方会の会長挨拶 (H26年9月20日予定)
大分大学 神経内科 松原悦朗 教授
4. 第208回地方会の会長決定 (H26年12月20日予定)
琉球大学 第三内科 大屋祐輔 教授
5. 世話人の交代について
今回は特になし
6. 九州支部主催の神経学的診察ハンズオン (3月23日) について
Tutor 2名 (橋本洋一郎先生、谷脇考恭先生)、受講者20名の予定。
受講料は無料とした。
今回の試みが全国初。アンケートの結果を集計して、今後継続するか
どうかを決める参考とする。
7. 生涯教育講演会 (3月23日) について
 - (1) 日本大学神経内科 亀井 聡 先生
神経感染症の診療
 - (2) 高知大学 老年病・循環器・神経内科学 古谷博和 先生
難治性神経・筋疾患の病態解析と創薬
—臨床神経内科医からの分子生物学—
 - (3) 富永病院 竹島多賀夫 先生
頭痛医療のトピックス：新・慢性頭痛の診療ガイドライン2013を中心に
 - (4) 大分大学神経内科 松原悦朗 先生
アルツハイマー病新規治療開発の現況

8. その他

- (1) 新内科専門医制度がスタートした後、神経内科入局への影響は？
基本領域（内科）の上に subspecialty 内科が乗る 2 階建て構造は決定。
新内科専門医試験を受験するまでに、神経内科を含めて各領域が協力しあう必要がある。
- (2) 以前のように脳神経外科の地方会と一緒に開催することを考えては？
現在脳外科は年 3 回となっているため日程調整が難しいが、
可能であれば考慮してもよいのではないか。
- (3) 抄録集送付やホームページアップが遅かった。
今回第 55 回大会とも重なっていたという事情もある。今後注意する。